

電源が切れる

↓ 特定のアプリが動作中に発生する

↓ 新たにアプリをインストールしたあとから発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

充電ができない／遅い

↓ 充電が開始しない

↓ ACアダプタによって充電時間が長くなる

充電が開始しない

電池が空になっている可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

電池の消費が早い

- ↓ 操作をしていないのに電池の消費が早い
- ↓ 特定の場所で電池の消費が早い
- ↓ 電池の消費を抑える設定をしたい

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消費が早くなる場合があります。

電池の消費を抑える設定をしたい

電池の消費を抑える省電力機能の設定をONにすると電池の消費が改善される可能性があります。

詳しくは、「[バッテリーセーバーを利用する](#)」を参照してください。

突然画面が消える

↓ 特定のアプリが動作中に発生する

↓ 新たにアプリをインストールしたあとから発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

↓ 特定のアプリが動作中に発生する

↓ 新たにアプリをインストールしたあとから発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

SDカードが利用できない

↓ 特定のアプリが動作中に発生する

↓ 新たにアプリをインストールしたあとから発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

メールの送信／受信ができない

- ↓ 機内モードに設定されている
- ↓ 電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない
- ↓ ファイルを添付すると送信できない
- ↓ 特定の相手からのメールを受信できない

機内モードに設定されている

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

「モバイルデータ」がOFFになっている可能性があります。次の操作で「モバイルデータ」がONとなっていることを確認してください。

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット → モバイル ネットワーク → モバイルデータ (表示) 

ファイルを添付すると送信できない

+メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。

サイズの大きいファイルの共有にはGoogle ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。

迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットに接続できない

- ↓ 機内モードに設定されている
- ↓ 電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない
- ↓ ブラウザを利用すると接続できない
- ↓ Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

機内モードに設定されている

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

「モバイルデータ」がOFFになっている可能性があります。次の操作で「モバイルデータ」がONとなっていることを確認してください。

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット → モバイル ネットワーク → モバイルデータ (表示) 

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。

「[閲覧履歴を削除する](#)」を参照し、ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。

「[Wi-Fiで接続する](#)」を参照し、Wi-Fi接続を解除した状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

↓ 発着信ともできない

↓ 着信できない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、電話を受ける前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。

「[転送電話サービスを利用する](#)」、「[留守番電話サービスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

↓ 新しいアプリをインストールできない

↓ アプリが起動できない

新しいアプリをインストールできない

本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリのインストールができません。

空き容量の確認については「[ストレージ](#)」を参照してください。

また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。

許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。

「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照し、設定を確認してください。

保証とアフターサービス

↓ [保証について](#)

↓ [アフターサービスについて](#)

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
- 保証対象部分は本体とACアダプタです。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、[お問い合わせ先](#)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4

年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。



ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたは[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

仕様

↓ 本体

本体

項目	説明
質量	約168g
連続通話時間 ¹	約◆◆◆分(4G LTE)
連続待受時間 ²	約◆◆◆時間(4G) 約◆◆◆時間(4G LTE)
充電時間(本機の電源を切って充電した場合)	ACアダプタ(KYCAV1):約◆◆◆分
サイズ(W×H×D)	約72×156×8.9mm(突起部を除く)
最大出力	5G:◆◆◆W 4G(LTE:FDD-LTE網):◆◆◆W
通信速度 ³	最大通信速度(下り):112.5Mbps ⁴ 最大通信速度(上り):46Mbps ⁵

- 1 連続通話時間とは、充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 2 連続待受時間とは、充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信を無効に設定したときの数値です。また使用環境(充電状況、気温など)や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
- 3 ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。
- 4 全国主要都市で提供中です。
- 5 UDC(Uplink Data Compression)対応。上りデータ伝送効率化によりご利用の環境によっては、記載の通信速度以上のデータ伝送が可能となります。

本製品の比吸収率(SAR)について

本項目における【A101KC】とは、本機【DIGNO® BX2】を示しています。

↓ 本製品の比吸収率(SAR)について

↓ 米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報

本製品の比吸収率(SAR)について

この機種【A101KC】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準^{※1}は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。

本携帯電話機【A101KC】の側頭部におけるSARの最大値は◆◆◆W/kg^{※2}であり、また下記の方法^{※3}により身体に装着した場合のSARの最大値は◆◆◆W/kg^{※2}です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含み◆◆◆。

※3 側頭部以外の位置におけるご使用方法

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。

総務省のウェブサイト

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のウェブサイト

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

世界保健機関

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

SoftBank スマートフォン各機種の電波比吸収率(SAR)一覧はこちら

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は◆◆◆W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は◆◆◆W/kgです。

身体装着の場合:この携帯電話機【A101KC】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から◆◆◆センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から◆◆◆センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率(SAR)に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product

【A101KC】 here refers to this mobile phone 【DIGNO® BX2】.

↓ [Specific Absorption Rate \(SAR\) for This Product \(for Japan\)](#)

↓ [FCC RF Exposure Information](#)

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone 【A101KC】 is compliant with the Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency energy have established permitted levels of radio frequency energy, based on the standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value stipulated in the international guideline recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is◆◆◆W/kg*** when tested for use at the ear, and◆◆◆W/kg*** when worn on the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulations are provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is◆◆◆ under simultaneous transmission use conditions.

**** Use at positions other than at the ear

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a

belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (Japanese)

World Health Organization

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is $\blacklozenge\blacklozenge\blacklozenge$ W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is $\blacklozenge\blacklozenge\blacklozenge$ W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept $\blacklozenge\blacklozenge\blacklozenge$ cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a $\blacklozenge\blacklozenge\blacklozenge$ cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF

exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID JOYEB1083.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

お問い合わせ先

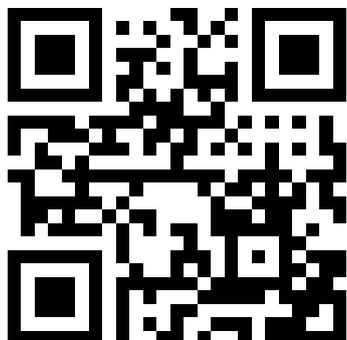
お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

- ↓ 各種お手続き(My SoftBank)
- ↓ カスタマーサポート
- ↓ 総合案内
- ↓ スマートフォンテクニカルサポートセンター

各種お手続き(My SoftBank)

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。(個人でご契約の場合)

<https://u.softbank.jp/2HHEHkw>



カスタマーサポート

機種ごとの操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。(個人でご契約の場合)

<https://u.softbank.jp/3i5JjAB>



ソフトバンク カスタマーサポート

検索



総合案内

料金から各種サービスまで、ソフトバンクに関する総合案内窓口です。

- ソフトバンク携帯電話から157(通話料無料)
- 一般電話から☎0800-919-0157(通話料無料)
- 受付時間：電話 午前10時から午後7時まで / チャット 午前9時から午後8時まで

スマートフォンテクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作・サービス内容に関する案内窓口です。

- ソフトバンク携帯電話から151(通話料無料)
- 一般電話から☎0800-1700-151(通話料無料)
- 受付時間：平日 午前9時から午後7時まで / 土日祝 午前9時から午後5時まで